

# 令和5年度事業報告

自、令和5年4月1日

至、令和6年3月31日

新型コロナウイルス感染症の脅威もなくなり、世界中が本来のペースを取り戻しつつある本年度も拡大防止を第一に、今できる会員に役立つ事業を考えて、運営をしてまいりました。

## 特筆すべき報告事項

1. 法人会の根幹である新設法人説明会を書面・会場参加型で開催、決算期別法人説明会を書面・オンライン（Zoomによるlive聴講）・会場参加型で開催した。そのほかの会場参加型としては、7月に消費税の実務経理講座、9月から11月に簿記講座、年末調整説明会を千葉地区（10月）、市原地区（11月）でオンライン（Zoomによるlive聴講）・会場参加型で開催した。
2. 新しい生活様式を意識したオンラインセミナーを5月に「基礎から電子帳簿保存法」、6月に「メールのビジネスマナー」、7月に「はじめての経理実務」、8月に「決算整理・決算書作成」、9月に「Wordビジネス文書作成」、「法人税・消費税入門」、11月に「Excel関数活用術」、「電子帳簿保存法」、1月に「LINE公式アカウントの使い方」、2月に「Google活用術」「基礎から学ぶ給与計算実務」、3月に「決算整理・決算書作成」などオンラインセミナーを合計で12回開催した。
3. 税を考える週間を中心に開催している支部連合別税務研修会では、「改正電子帳簿保存法」と「令和5年度税制改正のあらまし」について研修した。
4. 毎年恒例の役職員研修会については、11月に納税5団体、千葉南彰友会との共催により税を考える週間事業として、生田富孝千葉南税務署長を講師に、「税とDX～デジタルトランスフォーメーション」をテーマに研修した。
5. 部会活動では、女性部会が千葉南間税会との共催により生田富孝千葉南税務署長との懇談会・青年部会が生田富孝千葉南税務署長を講師とした税務研修会・源泉部会が千葉南税務署、市原市役所の各担当官を講師とした令和5年度年末調整、法定調書作成、給与支払い報告書の研修会を開催した。
6. 広報活動としては8月に会報142号、11月に会報143号、1月に144号、3月に145号を発刊し、税務署からのお知らせとして①「インボイス制度に関する改正」、②「納税証明書の便利な請求と受取方法」、③「安全便利なキャッシュレス納付」、④「定額減税制度について」また千葉県から依頼された個人住民税の特別徴収のポスター・チラシ等を全会員に送付した。
7. 租税教育事業としては、6月に千葉市立有吉小学校、7月に市原市立八幡小学校、千葉市立土気南小学校（エコ研修と併せて）で租税教室を開催、また租税教室を開催した小学生を対象に税に関する絵はがきコンクールを実施して1,528点（前年194点）の応募があり、9月8日に審査会が開催され、8点の特別賞が選出され10月17日に表彰式を開催した。
8. 会員親睦事業としては、7月に青年部会親睦ゴルフ大会、青年部会海外研修会、9月に市原地区会員交流会、女性部会会員交流会、10月に第13回チャリティーゴルフ大会、千葉地区会員交流会、源泉部会課外研修会、第22回視察研修会、12月に青年部会会員交流会を開催した。
9. ホームページ運営については最新の税情報、活動情報をいち早く掲載して、会員に役立つ情報提供に努めた。
10. 会議関係では、理事会、各委員会、支部連合役員会、支部役員会、部会役員会も必要最低限の会議に抑え感染拡大防止に努めた。
11. 会員異動に関する事項  
令和5年4月1日                    2,557社            法人のみ            2,470社  
入会                                67社                                62社  
退会                                78社                                77社  
令和6年3月31日                   2,546社                                2,455社